

七ヶ浜みんなの家

きずなハウス通信 VOL. 19

2018年12月27日発行

認定NPO法人

レスキューストックヤード

七ヶ浜みんなの家きずなハウス



○安城きずなプロジェクトチームによる

『安城・七ヶ浜ふれあい交流サロン』が開催されました！

12月8日(土)、9日(日)と安城市(愛知県)から5名のボランティアさんが来て、X'masやお正月飾りづくりのワークショップを開催しました。松ヶ浜、菖蒲田浜、代ヶ崎浜の各地区避難所、そしてきずなハウスでも開催し、たくさんの参加者の皆様が簡単なながらもかわいらしい手作り品づくりを楽しみました。安城のボランティアさんは、震災後、七ヶ浜に野菜を届ける支援から始まり、現在では交流を目的として、継続して訪れてくれています。毎年、この時期になると来訪を楽しみにされている住民の皆様もおり、これからも末永く、温かい交流が育まれるよう、サポートしていきたいと思えます。



かわいらしい正月飾りに、子ども達も興味津々でした。

○花洲浜地区クリスマス交流会協力

12月16日(日)、花洲浜地区でクリスマス交流会が開催されました。子ども達からご年配の方まで、100名を超える参加者となり、玉入れや食事を交えての交流など、賑やかなクリスマス会となりました。地区と婦人会、子ども会で実行委員会を組織し、主体的に企画・運営しており、この地区の結束力の強さは、お揃いの「I LOVE HANABUSHI」と描かれたTシャツからも伺えました。食事は、子どもも大好きなカレーを婦人会が作り、出来上がったカレーは子ども達が配膳するなど、微笑ましい光景が見られました。「心の復興事業」として協力



また、今年3月に神戸のアイドルユニット「KOBerrieS」にお届けいただいた播州赤穂の「手編みホームカバーお届け隊」の手編み靴下を参加者にお配りしました。

○ちょっとした工夫でお家をもっと快適に！

仮設住宅暮らし方講習会 with 渡邊ご夫婦

(報告：RSY名古屋事務局/吉林奏)

9月に発生した北海道胆振東部地震から3か月が過ぎました。RSYは現在も被害のひどかった厚真町・むかわ町・安平町の支援を継続しています。

11月24日(土)、むかわ町仮設住宅にて講習会を実施しました。七ヶ浜で4年間仮設住宅の暮らしを経験した渡邊功さん(大工)・洋子さんをゲストにお招きしました。洋子さんからは収納の工夫や住まい方の心構えなどをお話いただきました。これをきっかけに、参加者同士でも、「うちの物音とかご迷惑かけていない？」など、普段はなかなか聞きにくい話もできました。功さんには大工の腕を活かして、収納棚の取り付けを希望するお宅に、地元ボランティアと共にサポートしていただきました。その様子を見て「自分でもやってみよう」と部材のみを希望する世帯もありました。参加者からは「同じような経験をした人が来てくれるなんて嬉しいな」などの声が聞かれました。好評につき、12月に地元ボランティアを中心とした第2弾を実施いたしました。今後は、西日本豪雨水害で被災した愛媛県にもお出でいただく予定です。



七ヶ浜みんなの家きずなハウス

〒985-0802 宮城県宮城郡七ヶ浜町吉田浜字野山 5-9

生涯学習センター敷地内

TEL：090-9020-5887 / Mail：info@rsy-nagoya.com

運営：認定NPO法人レスキューストックヤード

RSY 七ヶ浜の主な取組

12月

12月4日(火) 11:00~12:00

・亦楽小学校2年生校外学習

きずなハウスに46人もの子ども達が、校外学習に来ました！

「なんで、きずなハウスはできたの?」、「ポーちゃん焼きは1日どれくらい売れるの?」などたくさんの質問が飛び交い、あっという間の1時間でした。



12月8日(土) 13:00~15:30

・第2回きずなネット研修会

仙台で活躍するライター・エディターの大泉浩一氏を講師にお招きし「伝わるチラシの作り方講座」を開催。受け手の立場になって作るなど、とても参考になり、かつ楽しい研修会になりました。



12月8日(土)、9日(日)

・安城市(愛知県)ボランティアによる手作りサロン開催


12月16日(日)9:30~12:00

・花洲浜地区クリスマス交流会協力

1月

・地区サロン新年会協力

七ヶ浜社会福祉協議会主催の各地区で行われる新年会にて、ご支援いただいた皆様からの寄贈品を提供させていただきます。

きずなハウス情報は
こちらから →
face book  にて
「きずなハウス」で
ご検索ください。

